

ごあいさつ

日立グループは、グローバルな市場競争が激化する中で、日立製作所及びグループ会社各社の発展により事業を拡大してきており、より高い価値をもたらす競争力のある製品・サービスをお客様に提供することにより、一層の発展を遂げることを目指しています。当グループでは、グループ内の多様な経営資源を最大限に活用し、グループシナジーを徹底的に追求するとともに、事業の見直しや再編を図ることにより、競争力を強化し、お客さま、株主の皆様をはじめとする当社のステークホルダーの皆様の期待に応えることによって、株主価値の向上を図っていくことを基本方針としています。

こうした基本方針のもと、中期経営計画「i.e. HITACHI プラン//」の実行を通じて高収益体制への変革を図っており、高収益基盤確立につとめています。

そこで、高収益基盤の確立の重要なファクターである「研究開発」「知的財産」について、昨年に引き続きご報告させていただきたいと存じます。本報告書を通じて「研究開発」及び「知的財産」に対する当グループの考え方と取り組みを、お客さま、株主の皆様、投資家・アナリストの方々をはじめとする当社のステークホルダーの皆様にご理解頂きたいと考えております。

2005年6月
取締役 執行役社長

左山 慎彦